



## 2023 AUBOBACS SUPER GT Round6 SUGO GT 300km RACE

予選 4位 / 決勝 優勝



### SUGO 300km まさかの結末からの優勝

マシンとコースの相性や、サクセスウェイトの重量など厳しい中でのSUGO大会。前回の鈴鹿から今大会までの間に、マシンをアップデートしチーム一丸となって準備をしてきました。

#### ● 9/16(土)

苦戦を予想するも、占有走行では10位以内と良い雰囲気を迎えた予選。気温は33°Cと厳しい暑さ。雨がパラつき、Q1の段階では、一部路面が濡れたウェット。予選のグループはA、Q1は吉田選手が担当2番で突破。自分はQ2を担当、コンディションはドライ。練習では試せなかった新品タイヤをぶっつけて履きアタックチャンスは1回。しっかりタイヤを温めて4番手タイム！2~4番手までが0.1秒以内という僅差の予選になりました。90kgを載せてのアタックでしたがセカンドローを獲得。決勝に向けて上々の予選でした。

#### ● 9/17(日)決勝

気温33°C湿度76%、決勝はスタートドライバーを担当。マシンが重いながらも離されることなくポジション維持。むしろ追い上げ、チャンスを狙い前の#61に接近。ここで後ろから#6が迫り、一旦、ポジションダウン。22周目に再度#6、#61をパス。3番手に浮上。自力でポジションアップし#96を追尾。#56も加わり5台集団に。チームの作戦は早めのピットインでのアンダーカット。27周目でピットイン、吉田選手に交代。リアタイヤ2本のみ交換という初の作戦を敢行。若干時間がかかるも#96の前でコースに復帰。作戦通りアンダーカットに成功。ところが41周目に大きなクラッシュが発生し赤旗中断、再開は1時間後。マージンはゼロになりましたが周回ごとに後続を離し首位を維持。後続の#18とは5秒差でファイナルラップに突入。しかしチェッカー目前でガス欠によりスロウダウン。コントロールライン手前、0.8秒届かず2位の#18に抜かれ、なんと逆転。暫定表彰式が終了するも、呆然とした状態でした。が、車検で#18が違反判定となり失格、繰り上がりで優勝になりました。勝つためには緻密な戦略が必要でどのチームもギリギリの戦いです。何とも複雑な思いもありますが最後まで攻めたことで手にした優勝。シリーズランキングもトップに浮上。後半に向け貴重なリザルトを得ることができました。ご支援ご声援いただき誠にありがとうございました。

残り2戦。シリーズチャンピオン獲得に向けさらに精力を上げて準備を進めます。次戦オートポリスは10/14-15です。引き続き、応援のほどよろしくお願いたします。